

**『温泉を核とした県北地方の観光復興支援事業実施業務委託』  
企画提案競技に係る質問事項に対する回答**

- Q 1 : 県が包括連携協定を結んでいる企業との協力を得た上で広報等を実施することとなっているが、企業に連絡を取る場合、直接企業にアクセスしてしまってよいか、それとも県をいったん経由することになるか？
- A 1 : いったん、県（県北地方振興局）を経由することとなります。協力を想定している企業名、想定している連携内容のアウトラインを県北地方振興局にお送りください。県が企業とファーストコンタクトを取り、窓口となる担当者情報をいただき、企画提案予定者様にお繋ぎいたします。この段階で各連携企業の窓口担当者の方に詳細をお伝えください。
- Q 2 : 仕様書に記載のある、平成29年11月6日（月）～11月15日（水）に開催される「イベント」とは、具体的にどのようなものか？類似のものを含めて、直近での開催実績等があれば教示願いたい。
- A 2 : 「体を動かした後爽快に温泉に入るプログラム」「洋菓子店・和菓子店との提携イベント」「写真コンテスト」のことを指します。当該イベントについては、今回初めての開催となり、類似のものはございません。
- Q 3 : 「洋菓子店・和菓子店との提携イベント」について、具体的内容と開催実績について教示願いたい。また既に作成されたコンテンツの情報があれば教示願いたい。
- A 3 : イベント期間内に温泉地に宿泊した方が、福島県県北地方管内にある提携スイーツ店で利用できるチケットをキャンペーン価格で購入できるというものです。過去の開催実績はございません。今回初めて開催するものとなりますので、コンテンツ情報はございません。
- Q 4 : 「洋菓子店・和菓子店との提携イベント」について、チケットの納品先はどこになるか？発送先総定数を教示願いたい（およその想定数）。
- A 4 : 納品先は各温泉地の観光協会か旅館協同組合を想定しています。福島県県北地方の4つの温泉地協働イベントとなりますので、送付先は4つとなります。各温泉地 1,000部+ $\alpha$ を想定しています。
- Q 5 : 写真コンテストの開催について、審査員として想定している人を教示願いたい。
- A 5 : 現在検討中ですが、県と一緒にインスタグラム等により情報発信を行っている学生や、地元の写真家などをお願いする可能性があります。

Q6：写真コンテストのコンセプトや重視したい観点、何か想定している内容があれば教示願いたい。

A6：開催時期である、晩秋の福島県の素敵さを伝えられるようなもの、見た人の旅愁をくすぐるようなものであれば幸いです。

Q7：写真コンテストについて、想定している参加者のターゲットがあれば教示願いたい。  
また、日本国籍以外の参加者について想定しているか教示願いたい。

A7：Instagramを使ったコンテストなので、通常からInstagramで素敵な体験を「公開」設定で共有している方を想定しています。もちろん、ウェブサイトが多言語表記とするため、外国人の方の参加も歓迎したいと思います。

Q8：「体を動かした後爽快に温泉に入るプログラム」について、既に作成されたコンテンツ等の情報があったら教示願いたい。

A8：コンテンツの内容については現在調整中です。契約時には詳細内容をお伝えできるようにいたします。

Q9：仕様書にある「日本語と合わせて少なくとも1つ以上の外国語を併記する」について、外国語の併記を必要とするコンテンツを、ウェブサイトに掲載している内容すべてを指すものか。「体を動かした後、爽快に温泉に入るプログラム」や「洋菓子店・和菓子店と連携したプログラム」などの指定掲載内容を含むのか、今回の委託事業者が新規に作成したコンテンツのみを対象とするのか教示願いたい。

A9：「体を動かした後、爽快に温泉に入るプログラム」や「洋菓子店・和菓子店と連携したプログラム」、どちらも新しいコンテンツとなりますので、外国語表記をお願いします。（「体を動かした後、爽快に温泉に入るプログラム」については、各温泉地基本的にはコンテンツは1つ、多くても2つとなります。「洋菓子店・和菓子店と連携したプログラム」については、このプログラムに関する内容と、連携店情報（店舗名、住所、サービス内容、営業時間等）の掲載を想定しています。）

Q10：外国語併記について、英語以外に併記の優先度が高い言語があれば、教示願いたい。

A10：英語以外の言語は、「もし可能であれば」委託料の範囲内で提案いただきたいものです。英語以外の言語については、その言語を選択する理由も含めてご提案いただければ幸いです。（英語に注力してウェブサイトのデザインやコンテンツに注力したい、という提案をしていただいても構いません。）

Q11：外国語併記について、併記する言語数が増えるとページあたりの文字量がかさんでしまいが、厳密な併記でなく、クリックで言語を選択できる仕様で問題ないか？

A11：全く問題ございません。見やすい仕様のほうがありがたいです。

Q12：協力企業について、「県が包括連携協定を結んでいる企業」とは、福島県企画調整課のホームページ上に記載されている65社を指すものか？

A12：65社のうち、52社は「地域の見守り」や「健康増進」等の個別の協定を結んでいる企業となります。「包括連携協定」となっているのは、以下の13社となります。13社との取次についてはQ1を御参照ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/226036.pdf>

Q13：温泉地でのイベント期間中、県外からの宿泊客に対して、宿泊費や交通費といった費用面での優遇、もしくはツアーなどの実施は行うか？

A13：宿泊費や交通費等の優遇については現在想定していません。

Q14：洋菓子店や和菓子店との提携イベントにおいて配布するチケットの購入条件について教示願いたい。(宿泊者限定で割引販売、一般販売も可など。)

A14：宿泊者限定で温泉地の観光協会や旅館協同組合等において配布または割引販売を実施する想定です。一般販売は想定しておりません。

※以後、逐次Q & Aを追加いたします。